

4 農業技術の確保

農業参入に当たり、農業技術をどう確保していくかは重要な要素です。

農業技術は自社の社員が研修等によって身につける場合と、農業技術者を雇用して確保する場合があります。

◆ 農業技術を学ぶ

1 埼玉県農業大学校

県では、農業及びその関連産業の担い手を養成する専修学校として埼玉県農業大学校を設置しています。

課程	学科	専攻
2年課程	野菜学科	施設栽培専攻
		露地栽培専攻
	水田複合学科	水田複合専攻
	花植木学科	花き専攻
植木造園専攻		
酪農学科	酪農専攻	
1年課程	短期農業学科	短期野菜専攻
		有機農業専攻

2 就農予備校

(公社) 埼玉県農林公社がさいたま市内で就農予備校を開設しています。

コース	入門	初級	中級
1年間	今までに農業の経験がない方	入門コースを修了した方、又は市民農園で農業研修を受講した方	初級コースを修了した方、又は市民農園等で農業研修を受講し、体力も農業技術も備えている方

◆ 農業技術者の雇用

農地所有者や周囲の農業者を雇用することによって、農業技術が確保できることに加え、地域の理解を得られやすくなります。

また、農業コンサルタントとの契約することにより、農業技術者を一定期間農場運営に参画させ、自社社員の農業技術向上を図ります。